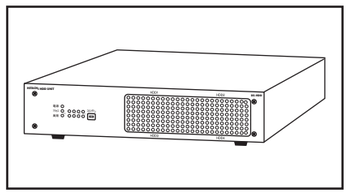
# 取扱説明書

HITACHI
Inspire the Next

日立外付けハードディスクユニット

# DS-HDD10
# DS-HDD20
# DS-HDD40



このたびは日立外付けハードディスクユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
なお、お読みになったあとは、保証書とともに大切に保管してください。

ハードディスクは大変デリケートな精密機器です。設置環境や取り扱いによってハードディスクの寿命などに重大な影響がありますので、設置上のお願いおよび使用上のご注意を必ず守ってご使用ください。

■消耗品について
・ハードディスクは消耗部品です。3年を目安に交換してください。
（目安であり、保証ではありません。）
・交換したハードディスクの取り扱いについては、営業または販売店にお問い合わせください。

**日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ**
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに
関するご相談はエコーセンターへ
TEL 0120−3121−68
FAX 0120−3121−87
〔受付時間〕9:00~19:00

商品情報やお取り扱いに
ついてのご相談は
TEL 0120−3121−19
FAX 0120−3121−34
〔受付時間〕9:00~17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます
日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます

## 特　長

■ 外付けハードディスクユニットは、250GB×4台（DS−HDD10）、500GB×4台（DS−HDD20）、および1TB×4台（DS−HDD40）のハードディスクを内蔵し、シリアルATA（SATA）インターフェースを使用した大容量の日立デジタルレコーダー専用の外付けハードディスク装置です。

## もくじ


特長 ..... 2
安全にお使いになるためのご注意 ..... 3
設置上のお願いおよび使用上のご注意 ..... 8
付属品の確認 ..... 9
各部のなまえ ..... 10
接続のしかた ..... 11
起動のしかた/電源の切りかた ..... 12
RAIDについて ..... 13
保証とアフターサービス ..... 14


■ 表記の約束

⚠警告
⚠注意
……安全に関する表記です。
3~7ページをよくお読みください。

ご注意
お知らせ
……操作上、お守りいただきたいことが書いてあります。



## 仕　様

| | | | |
|---|---|---|---|
| 形式 | DS−HDD10 | DS−HDD20 | DS−HDD40 |
| 記録メディア | HDD | | |
| 記録容量 | 1TB | 2TB | 4TB |
| インターフェース | S−ATA準拠 | | |
| RAID | RAID0/5（出荷時はRAID5に設定済み） | | |
| 電源 | AC100V 50/60Hz | | |
| 消費電力 | 75W | 85W | |
| 許容動作温度（湿度） | 5~40℃（10~75%RH） | | |
| 質量（本体） | 約11kg | | |
| 外形寸法 | （幅）420×（高さ）98×（奥行）350mm | | |
| 付属品 | 電源コード 1本<br>機器接続線の取付け説明書 1枚<br>機器接続線 1本<br>ローレットネジ 1個<br>電源プラグホルダー 1個<br>電源プラグホルダーの取付け説明書 1枚<br>SATAケーブルホルダーの取付け説明書 1枚<br>SATAケーブルホルダー 1個<br>ダミープラグ 1個<br>ワッシャー（M4） 1個 | | |

- 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- この外付けハードディスクユニットは日本国内専用です。電源、電圧、信号方式の異なる外国ではお使いになれません。

**ご購入店名：**後日のために記入してください。サービスを依頼されるときお役にたちます。

電話（　　—　　—　　）　ご購入年月日：　　年　　月　　日

製造番号は品質管理上重要なものです。
お買い上げの際には、製造番号と保証書の番号が一致しているかご確認ください。

企業や公共機関の家電品ニーズにおこたえする窓口
0120-3121-19
家電ビジネス情報センター 平日午前9時~午後5時30分
日曜・祝日と年末年始・夏季休暇などの弊社の休日は休業

PRINTED WITH SOY INK
この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。


株式会社 日立製作所
〒100-0004 東京都千代田区大手町二丁目2番1号　新大手町ビル


この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

QR35873 ©Hitachi, Ltd. 2008



## 安全にお使いになるためのご注意

この取扱説明書には、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、重要な注意事項を記載しています。
注意事項は、取扱いを誤った場合に発生が想定される危害や損害の程度を、次のとおり「警告」「注意」の2つに分類しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

表示について

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷（※1）を負う可能性が想定される」内容を示しています。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをすると、「人が傷害（※2）を負う可能性が想定される」内容および「物的損害（※3）のみの発生が想定される」内容を示しています。 |

※1重傷 ..... 失明・けが・やけど・（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2傷害 ..... 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
※3物的損害 ..... 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

図記号の意味

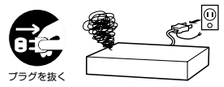
| | | | |
|---|---|---|---|
| 注意 | この記号は、気をつけていただきたい「注意」内容です。 | 接触禁止 | この記号は、手を触れてはいけない「接触禁止」を表しています。 |
| 禁止 | この記号は、してはいけない「禁止」内容です。 | ぬれ手禁止 | この記号は、「ぬれた手で扱うことを禁止する」ことを表しています。 |
| 水ぬれ禁止 | この記号は、「水にぬらすことを禁止する」ことを表しています。 | 強制 | この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。 |
| 分解禁止 | この記号は、「分解禁止」を表しています。 | プラグを抜く | この記号は、コンセントから「電源プラグを抜く」ことを表しています。 |



### 安全にお使いになるためのご注意（つづき）

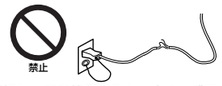
⚠警告

**煙が出ている、へんな臭いがするなど異常なときは、電源プラグを抜く**




そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
異常状態に気づいたらすぐに使用を中止し、販売店にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

**電源コードを破損させない**
**電源コードの破損につながるので、取り扱いの際は、次の点を守ってください。**
—傷つけない　—加熱しない
—ねじらない　—引っ張らない
—無理に曲げない　—加工しない
—重いものや角が鋭利なものを乗せない　—たばねない
—敷物などでおおわない

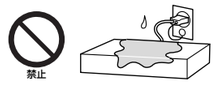



破損したまま使用すると、火災・感電の原因となります。
万一、コードが破損したときは、電源プラグをコンセントから外して販売店にご相談ください。

**電源プラグにほこりや汚れ・金属物などの異物を付着させない**

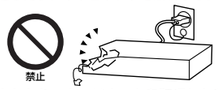
電源プラグに異物が付着したまま使用すると発熱し、火災・感電の原因となります。
万一、付着しているときは、電源プラグをコンセントから外し、取り除いてください。

**水にぬらさない**




内部に水が入ったまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 内部に水が入ってしまったときは、使用を中止し、販売店にご相談ください。
- 水場では本機を使用しないでください。
- 屋外や窓辺で使用するときは、本機をぬらさないようにご注意ください。

**落としたり、キャビネットを破損しない**




落としたり、キャビネットを破損した場合は、正常に動作しているように見えても内部に異常がある場合があります。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。

**電源プラグが不完全な接続のまま使わない**

接触不良で発熱し、火災の原因となります。

**電源コードは付属品を使用し、アース線は必ず接続する**

付属品以外のものを使用したり、アース線を接続しなかったりすると、火災や感電の原因となります。



### 安全にお使いになるためのご注意（つづき）

⚠警告

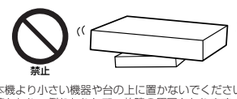
**分解・改造しない、カバーを開けない**

分解・改造すると、火災・感電の原因となります。
カバーの内部には電圧の高い危険な部分もあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

**不安定な場所に置かない**

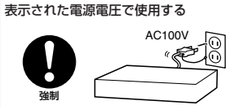
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

**本機より小さい機器や台の上に置かない**




本機より小さい機器や台の上に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、故障の原因となります。

**表示された電源電圧で使用する**

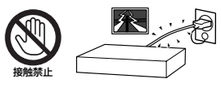



表示された交流100ボルト以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。

**水の入った容器をのせたり、小さな金属物を置かない**

本機の上に、花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。火災・感電の原因となります。

**雷がなるときは電源コードに触れない**




雷が鳴り始めたら、電源コードに触れないでください。感電の原因となります。

**電源コードだけをコンセントに差し込んだままにしない**

電源コードだけを、コンセントに差し込んだまま放置しないでください。火災・感電の原因となります。

**タコ足配線しない**

タコ足配線しないでください。火災・過熱の原因になります。



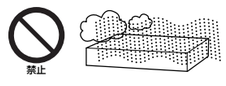
### 安全にお使いになるためのご注意（つづき）

⚠注意

**電源コードを持って抜かない**

電源コードを持って引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
電源プラグをコンセントから抜くときは、プラグ部分を持って抜いてください。

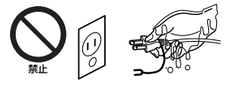
**湿気、ほこり、湯気は避ける**
**振動が激しい場所は避ける**
火災・感電を防止するため、次のような場所に置かないでください。
— 湿気やほこりの多い場所
— 湯気や湯煙が当たる場所
— 温風または冷風が当たる場所
— 振動が激しい場所




**長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く**

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**




ぬれていると感電する原因となることがあります。

**電源コードを熱器具に近づけない**

コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

**許容動作温度（湿度）範囲外では使用しない**

許容動作温度（湿度）5~40℃(10~75%)の範囲外で使用するとハードディスクの故障や機器の故障の原因となることがあります。

**移動させるときは注意する**

移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続コードを外したことを確認のうえ、行ってください。外さないで移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



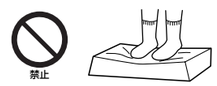
### 安全にお使いになるためのご注意（つづき）

⚠注意

**通風孔をふさがない**

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本機を風通しの悪い狭い所に押し込んだり、通風孔をふさぐような物を置いたりしないでください。

**本機の上に乗らない**

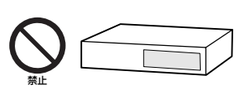



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

**お手入れするときは電源プラグを抜く**

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

**フロントパネルを外さない**




保守用のカバーのため、フロントパネルを外さないでください。

**本機の上に重いものを置かない**

本機の上に重いものやテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

**保守点検について**

保守点検を販売店などにご相談ください。長い間掃除しないと本機内部にほこりがたまり、火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、保守点検の費用については、販売店などにご相談ください。

**温度差のある場所への移動について**

- 特に、移動する場所で温度差が大きい場合は、表面や内部に結露が生じることがあります。結露*したまま使用すると、ハードディスクの故障や、火災・感電の原因となります。
*表面や内部に水滴がつくことを結露といいます。
- 温度差のある場所へ移動した場合には、使用する場所で数時間そのまま放置してからご使用ください。

# 設置上のお願いおよび使用上のご注意

| | |
|---|---|
| 直射日光が当たるところや熱器具の近くに置かない | ● キャビネットが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。 |
| 本機の上にものを置かない | ● キャビネットが変形したり、内部の温度が上昇して故障の原因になります。 |
| 熱を発するものの上に、本機を置かない | ● カメラ駆動ユニットなどの熱を発するものの上には置かないでください。内部の温度が上昇して、故障の原因になります。 |
| 通風孔や冷却ファンをふさがない | ● 内部の温度が上昇して、故障の原因となることがあります。壁などに近づけて放置しないでください。（100mm以上のスペースを空けてください。）また、本機の底面の足を取り外して設置しないでください。<br>● 本機には冷却用ファンが内蔵されていますのでモーター音がします。 |
| 強力な磁気のあるところに置かない | ● 磁気の影響を受けて映像が乱れたり、故障の原因となることがあります。 |
| ハードディスクについて | ● 当社指定のハードディスク以外は、使用できません。<br>● ハードディスクは、精密機器です。落としたり、ぶつけたり、過大な衝撃を与えないよう取り扱いには注意してください。故障の原因となります。<br>● ハードディスクは、結露したまま使用すると破壊につながります。寒い屋外などから暖かい室内に持込んだ場合は、半日程放置してから使用してください。 |
| 本機を移動するとき | ● スピンダウンSWを左側にスライドし、電源ランプが点滅後、電源スイッチをOFFにしてから本機を移動してください。 |
| 本機に衝撃を与えない | ● 本機は精密機器です。落としたりして衝撃を与えると、故障の原因となることがあります。<br>● 輸送するときは、付属のカートン、または同じようなもので梱包し、本機に衝撃を与えないようご注意ください。 |
| 振動のあるところで使わない | ● 本機は精密機器です。振動を与えると故障の原因となることがあります。 |
| 縦置きはしない | ● 本機は、水平位置で使用するように設計してあります。垂直にしたり、極端に傾けての使用は避けてください。 |
| 屋外では使わない | ● 本機は、屋内使用に設計されていますので、屋外では、使用しないでください。 |

**本機の故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（営業損失などの補償）の責については、ご容赦ください。**

**ハードディスクが故障した場合、記録した映像音声データの保管および復旧はご容赦ください。**

- 交換したハードディスクの取り扱いについては、営業またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

| | |
|---|---|
| お手入れについて | ● 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書に従ってください。<br>● キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。<br>● キャビネットをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。<br>● キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させたままにしないでください。塗装がはげることがあります。 |

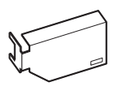




# 定期清掃のお願い

**前面および後面の通風孔がほこりで目詰まりしていると、内部が十分冷却されないため、本機寿命を短くする可能性があります。定期的にほこりを取り除いてください。**

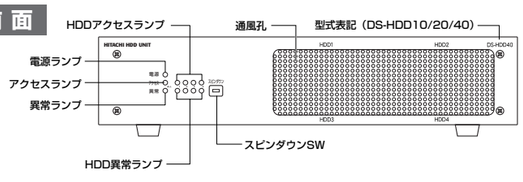
# 付属品の確認

| | | | |
|---|---|---|---|
| 電源コード | 機器接続線 | ローレットネジ | 電源プラグホルダー |
| SATAケーブルホルダー  | ダミープラグ | ワッシャー | ● 機器接続線の取付け説明書<br>● 電源プラグホルダーの取付け説明書<br>● SATAケーブルホルダーの取付け説明書 |



# 各部のなまえ

## 前面




**■電源ランプ：**
ハードディスクに電源が供給されているときに緑色に点灯します。
電源を入れて動作可能になるまでの間、スピンダウン時（HDD電源がOFFのとき）は緑色に点滅します。

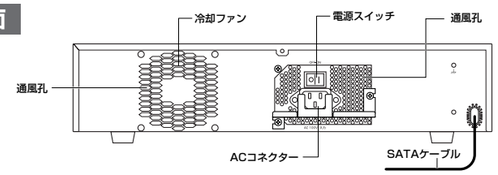
**■アクセスランプ：**
デジタルレコーダーからアクセス中に点灯します。

**■異常ランプ：**
障害（ハードディスク、冷却ファン、コントローラー等）が発生したとき赤色に点灯します。
このランプが点灯したときには、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。

**■HDDアクセスランプ：**
各ハードディスクが正常にアクセスしているとき緑色に点灯します。

**■HDD異常ランプ：**
各ハードディスクに障害が発生したとき、赤色に点灯します。
致命的エラー（通常動作が全くできない）のときは全てのランプが点灯します。障害の場合、1台目のダウンハードディスクは点灯し、2台目以降は点滅します。
このランプが点灯したときには、お買い上げの販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。

## 後面




**■電源スイッチ：**
「｜」側を押すと電源ON、「○」側を押すと電源OFFです。

**■SATAケーブル：**
本機に接続されているSATAケーブルをデジタルレコーダーのHDD増設端子へ接続します。

**■冷却ファン：**
本機内部を冷却するためのファンです。

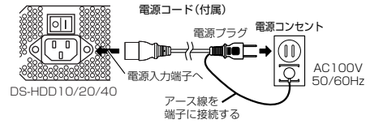


# 接続のしかた

## 電源コードの接続

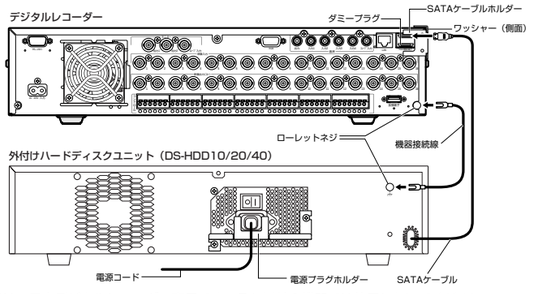
付属の電源コードを使い、本機のACコネクターと電源コンセントをつないでください。電源プラグにはアース線が付いていますので、アース端子へ接続してください。

**■アース線の接続について**
アース接続は、必ず電源コードをコンセントに接続する前に行ってください。アース接続を外す場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。




**ご注意** ACコネクターに電源プラグをさす場合、必ずしっかり奥までさし込んでください。

## デジタルレコーダーと接続する




■本製品は、日立デジタルレコーダー専用です。それ以外の機器では使用しないでください。
■外付けハードディスクユニットは「機器接続線の取付け説明書」、「電源プラグホルダーの取付け説明書」および「SATAケーブルホルダーの取付け説明書」に従ってデジタルレコーダーに接続してください。
■SATAケーブルをデジタルレコーダーの後面にあるHDD増設端子へ接続します。
■最大2台まで接続することができます。

**ご注意** 本機が正常に動作しない可能性がありますので、付属品は必ず取り付けてください。

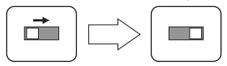


# 起動のしかた/電源の切りかた

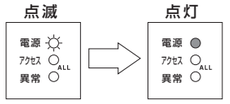
## 起動のしかた

**ご注意** 必ず外付けハードディスクユニットの電源を先に入れてください。手順を間違えると正常に登録できません。

**① 本機後面の電源スイッチを「ON」にします。**
**② 前面のスピンダウンSWを「右側」へスライドします。**
ドライバーなどを使ってスイッチを動かします。



**③ 電源ランプが緑色に点滅し、正常に起動した後に点灯します。**




**④ デジタルレコーダーの電源コードをACコネクターと電源コンセントにつなぎます。**
**⑤ デジタルレコーダーのHDD電源ボタンを「ON」にします。**
**⑥ デジタルレコーダーの取扱説明書に従って、デジタルレコーダーに外付けハードディスクユニットを登録し、正常に登録されたことを確認してください。**

## 電源の切りかた

**ご注意** 必ずデジタルレコーダーの電源を先に切ってください。手順を間違えると登録が抹消されることがあります

**① デジタルレコーダーのHDD電源ボタンを「OFF」にします。**
**② デジタルレコーダーの電源コードをACコネクターあるいは電源コンセントからはずします。**
**③ 本機前面のスピンダウンSWを「左側」へスライドします。**
ドライバーなどを使ってスイッチを動かします。



**④ 緑色に点灯していた電源ランプが、点滅します。**




**⑤ 後面の電源スイッチを「OFF」にします。**



# RAIDについて

本機はRAID0およびRAID5に対応しており、有効記録容量は以下のようになります。
上段はDS-G350/250/150と接続時、下段はDS-G350/250/150以外のDS-Gシリーズと接続時。

| 外付けハードディスクユニット | HDD搭載容量 | 有効記録容量 | |
|---|---|---|---|
| | RAID 0/5 | RADI 0 | RAID 5 |
| DS-HDD10 | 1TB | 0.90TB | 0.67TB |
| | | 0.89TB | 0.66TB |
| DS-HDD20 | 2TB | 1.82TB | 1.36TB |
| | | 1.79TB | 1.34TB |
| DS-HDD40 | 4TB | 3.65TB | 2.74TB |
| | | 3.60TB | 2.70TB |

**お知らせ** 出荷時はRAID5に設定されていますのでRAID0で使用する場合には、お買い上げの販売店にお問い合わせください。特に信頼性を要求される場合は、RAID5の設定のままお使いください。
なお、RAIDO/5を切り換えた場合には、それまで記録していた映像や音声は再生することができません。



# 保証とアフターサービス 必ずお読みください

**保証書（別添）について**

この商品には保証書を別途添付しております。
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

**補修用性能部品の保有期間**

当社は、この外付けハードディスクユニットの補修用性能部品を、製造打切後8年間保有しています。性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

**ご不明な点や修理に関するご相談は**

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、ご相談窓口一覧表（表紙）の窓口にお問い合わせください。

**転居されるときは**

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店をご紹介させていただきます。
転居にともない本機を設置する環境（建物内部の配線等）が変わると、所定の性能がえられなかったり、故障の原因になりますので、設置業者による配線工事や調整が必要です。

**修理を依頼されるときは（出張修理）**

本機が正常に動作しないときは、ご使用を中止し、必ず電源を切ってから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
なお、外付けハードディスクユニットの故障もしくは不具合により発生した、付随的損害（営業損失などの補償）の責については、ご容赦ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

| ご連絡していただきたい内容 | |
|---|---|
| 品　　名 | 外付けハードディスクユニット |
| 形　　名 | DS-HDD10/DS-HDD20/DS-HDD40 |
| お買い上げ日 | 年　月　日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご　住　所 | 付近の目印等も併せてお知らせください |
| お　名　前 | |
| 電話番号 | |
| 訪問ご希望日 | |

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

| | 修理料金の仕組み |
|---|---|
| 技術料 | 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれています。 |
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。 |
| 出張代 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。 |

**保守点検サービスのおすすめ**

保守契約を結んでいただきますと、保守契約期間中は保守契約条項により、安心で有利なサービスが受けられます。
- 障害が発生した場合は、保守員を派遣して本機の修復を行うとともに、必要により点検を実施します。
- 詳しくは営業または、お買い上げの販売店にご相談ください。